

平成 23 年度(前期日程)

入学者選抜学力検査問題

数学 ③

(数学 I ・ 数学 II ・ 数学 III ・ 数学 A ・ 数学 B ・ 数学 C)

試験時間 120 分

医学部(医学科)

問題	ページ
① ~ ④	1 ~ 2

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 各解答紙に志望学部・受験番号を必ず記入しなさい。
なお、解答紙には、必要事項以外は記入してはいけません。
- 試験開始後、この冊子又は解答紙に落丁・乱丁及び印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- この冊子の白紙と余白部分は、適宜下書きに使用してもかまいません。
- 解答は、必ず指定された解答紙に記入しなさい。また裏面は採点の対象としません。
- 試験終了後、解答紙は持ち帰ってはいけません。
- 試験終了後、この冊子は持ち帰りなさい。

1

x, y を整数とするとき、以下の問いに答えよ。

(問 1) $x^5 - x$ は 30 の倍数であることを示せ。

(問 2) $x^5y - xy^5$ は 30 の倍数であることを示せ。

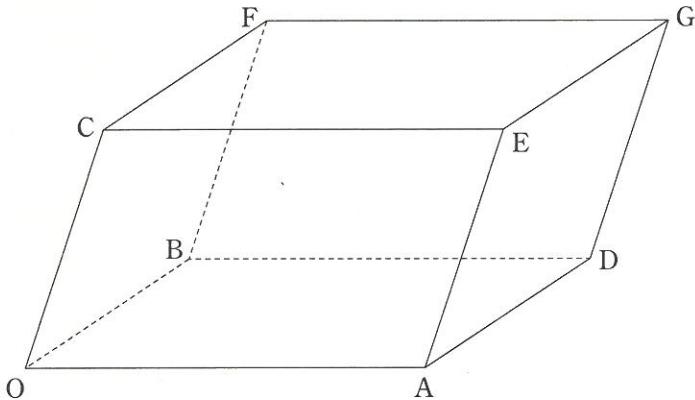
2

平行六面体 OADB-CEGF において、辺 OA の中点を M、辺 AD を 2 : 3 に内分する点を N、辺 DG を 1 : 2 に内分する点を L とする。また、辺 OC を $k : 1 - k$ ($0 < k < 1$) に内分する点を K とする。このとき、以下の問いに答えよ。

(問 1) $\vec{OA} = \vec{a}, \vec{OB} = \vec{b}, \vec{OC} = \vec{c}$ とするとき、 $\vec{MN}, \vec{ML}, \vec{MK}$ を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を用いて表せ。

(問 2) 3 点 M, N, K の定める平面上に点 L があるとき、 k の値を求めよ。

(問 3) 3 点 M, N, K の定める平面が辺 GF と交点をもつような k の値の範囲を求めよ。



3 楕円 $C : x^2 + 4y^2 = 4$ と点 $P(2, 0)$ を考える。以下の問いに答えよ。

(問 1) 直線 $y = x + b$ が椭円 C と異なる 2 つの交点をもつような b の値の範囲を求めよ。

(問 2) (問 1) における 2 つの交点を A, B とするとき、三角形 PAB の面積が最大となるような b の値を求めよ。

4 xyz 空間内 の 3 点 $P(0, 0, 1)$, $Q(0, 0, -1)$, $R(t, t^2 - t + 1, 0)$ を考える。 t が $0 \leq t \leq 2$ の範囲を動くとき、三角形 PQR が通過してできる立体を K とする。以下の問いに答えよ。

(問 1) K を xy 平面で切ったときの断面積を求めよ。

(問 2) K の体積を求めよ。